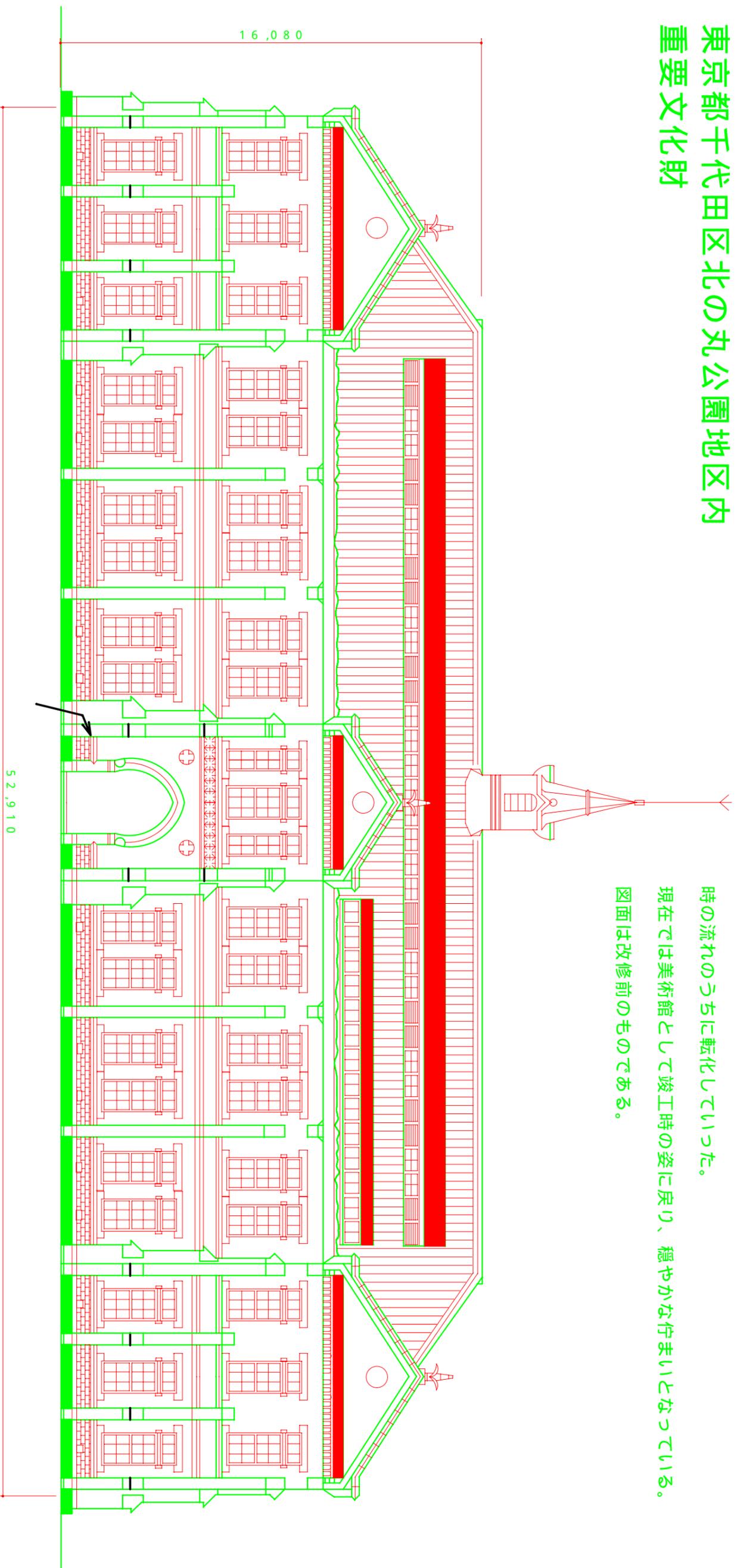


東京国立近代美術館工芸館

CRAFTS GALLERY OF
THE NATIONAL MUSEUM MODERN ART

東京都千代田区北の丸公園地区内
重要文化財



首都高速の外回り環状線に乗って千鳥ヶ淵のトンネルをぬけるといやでも目に入るのが、この東京国立近代美術館工芸館である。

その、レンガ色の壁には、春の桜、新緑の若葉、そして晩秋の日だまりのなか、それぞれの季節の色に映えて美しい。

この建物は明治時代に建てられ、近衛師団司令部として使われてきた。

竣工時は屋根の明かり取りの窓は無く、より洋風建築の雰囲気があったが時の流れのうちに転化していった。

現在では美術館として竣工時の姿に戻り、穏やかな佇まいとなっている。

図面は改修前のものである。